

年末手当 支社要請行動実施

2025年度 年末手当満額回答を要請

北海道地本青年部は11月11日、支社において中村部長、宮本副部長、鈴木事務長、小原事務次長の4名で2025年度年末手当満額回答を求める要請と、欠員・技術継承問題解決に向けての要請を行いました。

要請の中では、近年の物価高騰の中で続く手当の抑制傾向と、その中で一生懸命に働く我々青年部員の頑張りや、根室線における大雨での異常時対応などを訴え、年末手当の満額回答を要請しました。

また、欠員・技術継承問題に関しては、入社したばかりの新入社員だけでなく、中堅社員の離職も多い事を訴え、引き続きの離職防止を行っていくことを要請しました。



2025年上半期決算が前年比30億円の改善を見せた中で、会社は「1.6か月台の壁を越えられるように議論していく」と述べています。この30億円の改善は我々の努力の結果です。この努力の声をFAX行動に乗せ、満額回答を勝ち取りましょう!